

新型コロナウイルス感染対策について

当院では新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として以下を実施しております。皆様に安心して、受診・ご入院していただくためには、私達医療従事者だけでなく、患者さんおよびそのご家族の皆様のご協力が欠かせません。どうぞ、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【新型コロナウイルス感染症について】

新型コロナウイルス感染症は、うつる病気です。感染しても症状が出ない場合、軽い風邪のように軽症な場合、人工呼吸器などの治療が必要となる場合など、感染してみないとどのような経過をたどるのか誰にも予測することができません。

新型コロナウイルスに感染してしまった場合、現在罹患している疾患に影響に何等かの影響が起こる可能性もあります。例えば、手術の前には無症状であっても、手術を受けた後に発症してしまった場合、術後の経過に悪い影響を与えてしまうかもしれません。

ワクチンは発症予防ではなく、重症化予防を目的とするものであり、個人の日常的な感染対策、感染リスクの高い行為や行動はさけていただくことが必要です。「ワクチンを打っているから大丈夫」と過信せず、ご自身を守るために、「感染しない行動」に留意してください。

【受診・検査について】

1. 以下に該当する場合は、受診日を延期させていただくことができます。

受診前に各科外来にお問い合わせください。

- 1) 新型コロナウイルス感染症と診断された
- 2) 濃厚接触者となり健康観察中である
- 3) 同居する家族が濃厚接触者で健康観察中である
- 4) 発熱・喉の痛み・咳・味や匂いを感じない等の症状がある

2. 受診当日に発熱・喉の痛み・咳・味や匂いを感じない等の症状の有無を各科外来等で確認させていただきます。受診されるご本人はもちろんですが、付き添いの方にも何等かの症状が該当する場合は、窓口にお申し出ください。

【受診に際して紹介状をお持ちの方】

以下に該当する場合は、受診日を延期させていただく場合がございますので、必ず、受診前にお問い合わせください。

- 1) 新型コロナウイルス感染症と診断された
- 2) 濃厚接触者となり健康観察中である

【面会について】

面会時の持ち込みを予防するため、原則、面会を禁止とさせていただきます。

【入院について】

1. 入院予定日から1週間前の行動として以下のご協力をお願いいたします。
 - 1) 自身の健康観察として朝・夕2回の検温および症状の確認と所定用紙への記載
記載していただいた用紙は、入院当日に必ず持参していただき、病棟看護師に提出してください。
 - 2) 入院予定日より1週間は感染リスクの高い行動を避けてお過ごしいただくようご協力ください。
リスクの高い行動について
 - 普段一緒に生活していない人と食事（飲酒の有無は問わない）やお茶会など
飲食店内にパーティションがあったか否かは問いません。
外でのバーベキュー、家に招いての食事なども含まれます。
 - 複数人が集まり、換気が悪いと思われる場所への出入り
コンサート、バスなどでの旅行（ツアー）
 - 不特定多数の人が集まる場所
銭湯・スポーツジムなど流行状況によっては、感染リスクが高い行為・行動と判断した場合は、入院を延期させていただく場合があります。
2. 入院当日に抗原検査を実施させていただきます。（1月24日～）
 - 1) 入院手続きを行う前に、プレハブ外来にて抗原検査を受けていただきます。
検査費用の負担金はありません。
 - 2) 「陽性」となった場合は、原則入院は延期となりますが、医師が入院が必要と判断した場合にはご入院となります。
検査結果および対応について当該診療科医師よりご連絡させていただきます。
 - 3) 検査結果で「陰性」となった場合でも、病棟での入院リスク評価にて「感染リスクが高い」と判断した場合は、入院を延期させていただく場合があります。
 - 4) 検査結果で「陰性」となった場合でも、再検査が必要と判断した場合には、病棟にて再度検査をさせていただきます。
3. 以下に該当する場合は原則として入院が延期となります。
ご入院前に必ず各科外来にご相談下さい。
 - 1) 新型コロナウイルス感染症と診断された
 - 2) 濃厚接触者となり健康観察中である
 - 3) 同居する家族が濃厚接触者で健康観察中である
 - 4) 発熱・喉の痛み・咳・味や匂いを感じない等の症状がある
4. ご入院時の付き添いについて
付き添いされる方は最小人数でお願いします。以下の方は、付き添いをご遠慮ください。
 - 1) 新型コロナウイルス感染症と診断された
 - 2) 濃厚接触者となり健康観察中である